



につきせき ぬくもり通信

2013年1月1日 Vol.31
<http://www.matsuyama.jrc.or.jp/>

《基本理念》

人道、博愛、奉仕の赤十字精神に基づき、医療を通じて、地域社会に貢献します。

《基本方針》

- 1 人間としての尊厳を守り、良質で温もりのある医療を提供します。
- 2 安全と安心の医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- 3 地域の医療機関と連携を密にし、質の高い急性期医療・専門医療を実践します。
- 4 災害救護活動ならびに医療社会奉仕に努め、赤十字活動を推進します。
- 5 自己研鑽に努め、次代を担う医療人を育成します。
- 6 一人ひとりが生き生きとし、働きがいのある病院を目指します。

年頭挨拶

院長 淵上 忠彦

明けましておめでとうございます。

昨年の漢字は「金」と決めましたが、私は「迷」を選びました。その理由は、3年前にこの国が変わるとの期待を背負って登場した民主党政権は、考え方、思想の異なる集団であることが露呈し、政治、経済ともに混迷に陥り、出口の見えない迷路に入りこみました。この国の進むべき方向が迷走し、国民にとって迷惑な年でした。

年末に総選挙が行われ、民主党への鉄槌がくだり、自民党が大勝しましたが、先は読めません。当院の基本理念は「人道、博愛、奉仕の赤十字精神に基づき、医療を通じて地域に貢献します。」です。ふれずにこの理念を貫き通しますので、本年も変わらぬご支援よろしくお願いたします。

事務部長 渡部 禎純

明けましておめでとうございます。

昨年は世界経済も低迷し、それに伴って日本経済も低迷が続きました。

そのような中でしたが、当院の新築計画が少しずつ具体的になり、明るいきざしが見えてきた年でした。

建築計画を進めて行く上で、従来にも増して、地域医療支援病院としての役割を十分認識し、地域医療に貢献できる病院を目指して参りたいと考えています。

また、今年、当院は開設100周年という節目の年を迎えることとなりますので、さらなる飛躍の年にしたいと思っておりますので、ご支援の程よろしくお願いたします。

最後になりますが、皆様にとりまして、良い一年となりますようお祈り申し上げます。

看護部長 小椋 史香

あけましておめでとうございます。

新しい年をいかがお迎えでしょうか？病院のベッドで迎えられた方、仕事をされていた方、久しぶりに家族がそろわれた方等々々だったと推察致します。ただ共通することは、誰もが家族の健康・幸せを願い、将来の夢や抱負を胸に描かれたのではないのでしょうか。

医療は、医療者主体の「治療・延命」から患者本人が主体的に自らの健康を守り、生き終え方を考え、一人ひとりが健やかに生きてゆくことを支える「ケア」へと転換しています。患者・家族、地域を含む多職種の皆様と協働し、看護の力と可能性を発揮したいと願っています。人間の生命力・可能性を信じ、やればできる証を積み重ねてゆきたいと思います。

新しい年が皆様にとって素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。



看護部長 小椋史香

院長 淵上忠彦

事務部長 渡部禎純



車イスを寄贈いただきました



11月 6日(木) 木下ミチ子さんの娘さんご夫婦から1台

木下ミチ子さんは、98歳のときに、当院で足のカテーテル手術を受けました。担当は、血管外科 大峰先生と山岡先生です。治療されてからは、足の傷も治り、ひとりで歩けるまでに回復され、100歳まで歩いて元気に過ごされたそうです。「先生に感謝を」の思いで届けて下さり、大峰先生もかけつけました。



11月 9日(金) 花園幼稚園のみなさんから2台



トーマスのバスに乗って届けに来てくれた園児は63名、「くるまいすを2だいもってきました。びょういんでつかってください。」園児の声がロビーにひろがり、通る方もみんな笑顔になります。心ばかりのお菓子をプレゼントすると、みんな帽子の上に乗せて大喜び、元気な姿を見せてくれました。

11月 7日(水) パナソニック松愛会さんから1台

パナソニック松愛会は、パナソニックグループの会社を定年退職された方たちの会で、県内に約60人、全国では約2万人いらっしゃるそうです。社会貢献活動のひとつとして、プルタブを集めて車椅子を贈る運動に取り組み、今回当院に寄贈いただきました。



目指せ!ブラック・ジャック!



高校生が、医師を模擬体験

11月23日(金)「ブラック・ジャックセミナー」を初めて開催しました。このセミナーは、医師の体験を通して一人でも多くの学生に医師の道を目指してもらいたい思いで開催しました。当日は、22名の高校生が電気メスや縫合、エコー検査など6種類を体験しました。体験後には、「楽しかった」「頑張って勉強して医師になります」と、満足した様子で決意を語る学生さんが多く見られ、スタッフも嬉しい限りでした。

クリスマスコンサートを開催



12月6日(木)午後7時から、松山東雲中学・高等学校ハンドベル部のみなさんによるハンドベル演奏と当院職員2名によるサクソ演奏が行われました。会場のロビーは、演奏を楽しみにしていた患者さんをはじめ、たくさんの方であふれました。「きよしこの夜」「赤鼻のトナカイ」など、おなじみのクリスマスソングでは一緒に口ずさむ声が聞こえ、演奏が終われば「もっと聴きたい」とアンコールの拍手…楽しい時間を過ごしました。

電子カルテシステムを導入

平成25年1月4日(金)から、外来診療に電子カルテシステムを導入します。当面は、診療・検査等に時間がかかることが予想されます。患者の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

患者の皆様の権利

- 私たちは、患者の皆様の権利を尊重した医療の提供に努めます。
- 1. 人権を尊重される権利**
一人の人間として、その人格、価値観などを尊重される権利があります。
 - 2. プライバシーを保護される権利**
院内でのプライバシーが守られる権利、診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られる権利があります。
 - 3. 公平で最善の医療を受ける権利**
良質な医療を公平に受ける権利があります。
 - 4. 医療に関して知る権利**
診療に関して、理解しやすい言葉や方法で納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また診療に関する情報について聞かない権利もあります。ご自分の診療記録(カルテ)の開示を求める権利があります。
 - 5. 医療行為について選択し決定する権利**
十分な説明と情報を受けたくうえで、治療方法などを自らの意志で選択、または拒否する権利があります。この病院以外での診療を希望する権利、他施設の医師の意見を聞く権利があります。(セカンドオピニオン)

がん患者さんそのご家族の皆さまへ

パンフレットのご紹介

当院は、「地域がん診療連携拠点病院」として、がん患者さん及びそのご家族に支援・ケアを提供するための様々な取り組みを日々行っております。この度、がん患者さんとそのご家族への情報提供として、3種類のパンフレットを作成しましたのでご紹介いたします。広報コーナー、外来化学療法室、がん相談窓口(地域連携室内)等に設置しておりますので、是非ご利用ください。

【緩和ケアチーム】のご案内
緩和ケアはがん治療の初期段階から受けられます。

【がん相談窓口】のご案内
心配事や不安な気持ちを一人で抱えず何でもお気軽にご相談ください。

【リンパ浮腫外来】のご案内
リンパ浮腫でお悩みの方に快適な生活をお送りいただくための支援をしています。



松山赤十字病院公式 Facebook ページを開設!

8月13日(月)に、病院公式Facebook ページを開設しました。ぜひ「いいね!」をよろしくお願いします。

松山赤十字病院 フェイスブック 検索



当院携帯サイトをご覧ください

- 右のQRコード(二次元バーコード)を取り込むことにより、当院携帯サイトにアクセスできます。
- アクセス
 - 外来診療のご案内
 - 救急のご案内
 - お見舞いのご案内
 - 職員募集情報

